

# 最近の県経済動向

*Fukushima Economic Performance Monthly*

平成16年10月25日



うつくしま、ふくしま。

福島県

---

# 目 次

1 最近の県経済動向	1 ~ 2
概況	
(1) 個人消費	
(2) 建設需要	
(3) 生産活動	
(4) 雇用・労働	
(5) 物価	
(6) 企業・金融	
(7) 中小企業の業況	
2 主要経済指標	3 ~ 8
3 景気動向指数（福島県）	9
4 中小企業経営動向調査（（財）福島県産業振興センター）	10
5 中小企業景況レポート（福島県中小企業団体中央会）	11 ~ 12
（参考）	
(1) 福島県金融経済概況（日本銀行福島支店）	13
(2) 月例経済報告（内閣府）	13

## 利用の手引き

### 1 始めに

県内経済の動きについては、昭和60年4月から「福島県景気動向指数」を毎月発行し、景気の拡張・後退局面及び山・谷の基準日設定などの統計指標を提供して来ました。また、我が国経済が低成長期に入り、よりコンパクトで全体像が把握できる統計指標への要望の高まりから、平成6年4月から関係機関の御協力を得ながら、「最近の県経済動向」を毎月発行しております。

今後ともさらに内容の充実に努めていきたいと考えていますので、御意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

### 2 仕組み

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に役立てるため、県内の経済状況についてマクロ的(巨視的)観点から簡潔に概況を述べるよう努めています。採用している経済指標については、経済統計上の重要性、速報性に着目して26の指標を選んで、全国の推移状況とも比較できるようにしています。

また、福島県景気動向指数の要点をグラフで示すとともに、県内の景況感に県民の生の声を反映させることを目的に、(財)福島県産業振興センターの中小企業経営動向調査の中の「自由意見」や福島県中小企業団体中央会が行っている「中小企業景況レポート」を掲載しております。さらに、参考として日本銀行福島支店の「福島県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」の中から毎月の概要を抜粋して掲載しております。

## お願い

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、『福島県 最近の県経済動向から抜粋(又は作成)』と御記入くださるようお願いいたします。

福島県企画調整部情報統計領域	電話 024(521)7143
統計分析グループ	内線 (2431)
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号	FAX 024(521)7914

## 1 最近の県経済動向

県内の景気は、個人消費がやや弱含んでいるなど、一部に厳しい状況があるものの、生産活動が回復基調にあり、雇用情勢も緩やかに改善しており、持ち直しの動きが続いている。

### (1) 個人消費

**大型小売店販売額(8月)**は総額約 197 億円となり、前年同月比で 4.7 % (既存店)減少し、2 か月振りに前年を下回っている。

内訳をみると、百貨店はすべての商品分類で前年を下回ったため、前年同月比で 5.5 % (同)減少している。また、スーパーについてもすべての商品分類で前年を下回ったため、前年同月比で 4.5 % (同)減少している。

**乗用車新規登録台数(9月)**は 7,229 台となり、前年同月比で 1.6 %減少し、2 か月振りに前年を下回っている。

内訳をみると、大型車は 2 か月振り、軽自動車は 3 か月振りに前年を上回った一方で、中型車、小型車は前年を下回っている。

### (2) 建設需要

**新設住宅着工戸数(8月)**は総戸数 1,286 戸となり、前年同月比で 39.3 %増加し、2 か月振りに前年を上回っている。

内訳をみると、持ち家が 3 か月振り、貸家が 2 か月振りに前年を上回った一方で、分譲住宅は 5 か月振りに前年を下回った。

**公共工事請負金額(9月)**は総額約 230 億円となり、前年同月比で 42.1 %減少し、3 か月連続で前年を下回っている。

内訳をみると、国の機関は 2 か月連続で前年を下回り、地方の機関は 3 か月連続で前年を下回っている。

**業務用建築物着工棟数(8月)**は、246 棟となり、前年同月比で 24.9 %増加し、2 か月振りに前年を上回っている。

### (3) 生産活動

**鉱工業生産指数(8月)**は 95.2 (速報値)となり、前年同月比で 10.1 %上昇し、9 か月連続で前年を上回っている。

**鉱工業出荷指数(8月)**は 97.8 (速報値)となり、前年同月比で 6.2 %上昇し、3 か月連続で前年を上回っている。

**鉱工業在庫指数(8月)**は 133.7 (速報値)となり、前年同月比で 4.5 %上昇し、4 か月連続で前年を上回っている。

**大口電力使用量(8月)**は 462,062 千 kWh となり、前年同月比で 7.6 %増加し、12 か月連続で前年を上回っている。

### (4) 雇用・労働

**新規求人倍率(8月)**は 1.26 倍 (季節調整値)となり、前月を 0.03 ポイント上回った。

**有効求人倍率(8月)**は 0.79 倍 (季節調整値)となり、前月を 0.05 ポイント上回った。

なお、有効求人数は 30,142 人 (前年同月比 26.9 %増)となり、平成 14 年 8 月以降、前年を上回る動きが続いており、有効求職者数は 36,976 人 (同 7.8 %減)となり、平成 14 年 10 月以降、前年を下回る動きが続いている。

**雇用保険受給者実人員(8月)**は 12,651 人となり、前年同月比で 13.9 %減少し、平成 14 年 10 月以降、前年を下回る動きが続いている。

**現金給与総額指数(名目)(8月)**は 91.5 となり、前年同月比で 3.0 %上昇し、2 か月連続で前年を上回っている。

**所定外労働時間指数(8月)**は 120.8 となり、前年同月比で 13.2 %上昇し、平成 14 年 10 月以降、前年を上回る動きが続いている。

常用雇用指数（8月）は96.6となり、前年同月比で0.2%低下し、17か月連続で前年を下回っている。

（5）物価

国内企業物価指数（9月）は96.6（速報値）となり、前年同月比で1.8%上昇し、7か月連続で前年を上回っている。

福島県消費者物価指数（8月）は98.3となり、前年同月比で0.5%上昇し、4か月連続で前年を上回っている。

また、生鮮食品を除く総合で見ると98.5となり、前年同月比で0.7%上昇し、11か月連続で前年を上回っている。

（6）企業・金融

企業倒産（9月）は、件数が16件となり、前年同月と比較して6.7%増加し、3か月振りに前年を上回っている。また、負債総額は27億600万円となり、前年同月比で75.3%減少し、3か月連続で前年を下回っている。

倒産件数を業種別にみると、建設業が5件、小売業が6件、卸売業が3件等となっている。

また、理由別にみると、販売不振が14件等となっている。

金融機関預金残高（8月）は総額6兆723億円となり、前年同月比で0.2%減少し、2か月振りに前年を下回った。また、貸出残高は総額3兆7938億円となり、前年同月比で1.7%減少し、平成14年1月以降、前年を下回る動きが続いている。

貸出約定平均金利（8月）は、2.172%となり、前月に比べて0.018ポイント低下し、5か月連続で前月を下回っている。

（7）中小企業の業況

県内中小企業の業況感を表すDI値（9月）はマイナス20.8となり、前月に比べ0.8ポイント悪化し、2か月連続で前月を下回っている。

産業別にみると、製造業は2か月連続で悪化したものの、非製造業は2か月振りに改善している。

## 2 主要経済指標

区分 年月	個人消費				建設需要					
	1 大型小売店販売額		2 乗用車新規登録台数		3 新設住宅着工戸数		4 公共工事請負金額		5 業務用建築物着工棟数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(百万円)	(億円)	(台)	(千台)	(戸)	(戸)	(百万円)	(億円)	(棟)	(棟)
H12年	263,014	226,339	80,969	4,260	15,828	1,229,843	407,516	209,317	2,977	135,065
13	249,844	223,409	79,253	4,290	15,010	1,173,858	378,122	192,976	2,654	126,285
14	238,124	220,328	77,082	4,441	14,322	1,150,923	347,701	179,080	2,518	116,280
15	235,602	217,593	76,317	4,668	13,741	1,160,083	291,844	154,589	2,604	114,130
15年	57,053	52,617	16,452	1,041	3,544	313,327	86,525	42,232	663	29,826
	57,185	52,351	18,128	1,152	3,951	289,493	105,252	44,555	677	29,573
	63,406	59,614	17,213	1,031	3,367	303,797	69,184	36,902	822	29,174
16年	59,046	52,668	25,119	1,469	2,686	267,032	30,883	30,901	507	25,802
	56,999	51,634	16,029	1,007	4,091	301,649	79,592	37,824	682	29,225
15年6月	18,806	17,664	6,194	397	1,320	115,081	35,271	13,976	264	11,104
7	19,466	19,235	6,489	426	1,285	98,718	42,002	16,827	237	10,428
8	20,070	17,009	4,290	280	923	92,406	23,478	12,387	197	9,275
9	17,648	16,107	7,349	446	1,743	98,369	39,770	15,341	243	9,870
10	19,615	18,115	5,966	353	1,087	104,572	35,979	16,183	275	10,116
11	19,092	18,116	5,979	340	1,116	98,399	17,298	10,124	272	9,402
12	24,699	23,383	5,268	338	1,164	100,826	15,905	10,595	275	9,656
16年1月	20,952	19,004	5,586	329	821	88,797	9,034	7,576	129	8,043
2	17,715	15,777	7,113	442	885	84,950	4,423	6,823	186	8,674
3	20,379	17,887	12,420	698	980	93,285	17,425	16,503	192	9,085
4	18,914	17,237	5,089	302	1,150	96,178	25,690	15,541	204	9,179
5	19,188	17,250	5,050	320	1,322	98,889	15,589	8,616	185	9,207
6	18,897	17,147	5,890	385	1,619	106,582	38,312	13,667	293	10,839
7	20,088	19,256	6,219	431	1,147	106,462	29,939	13,364	234	10,731
8	19,680	16,430	4,474	292	1,286	102,070	21,098	12,061	246	10,493
9	-	-	7,229	456	-	-	23,038	13,588	-	-
	対前年同月(期)比(%)									
H12年	2.7	4.6	5.8	2.6	4.1	1.3	16.3	12.9	9.8	2.4
13	4.3	3.0	2.1	0.7	5.2	4.6	7.2	7.8	10.8	6.5
14	2.6	2.2	2.7	3.5	4.6	2.0	8.0	7.2	5.1	7.9
15	3.1	3.2	1.0	5.1	4.1	0.8	16.1	13.7	3.4	1.8
15年	1.8	3.4	4.9	1.9	7.1	2.2	6.4	13.0	1.1	0.3
	5.2	4.2	3.3	3.3	10.0	0.6	5.7	7.3	1.0	5.5
	3.9	3.2	1.7	1.3	12.1	3.2	22.5	16.9	17.3	2.0
16年	2.0	2.2	2.4	1.8	6.7	5.4	53.5	18.8	14.7	1.0
	4.1	3.9	2.6	3.3	15.4	3.7	8.0	10.4	2.9	2.0
15年6月	2.1	2.9	1.2	3.1	1.0	13.4	5.6	10.2	1.9	4.5
7	5.8	4.0	2.6	5.6	5.7	2.6	0.3	5.1	4.8	3.8
8	3.5	3.4	6.8	1.1	21.9	5.4	3.2	10.6	4.4	8.4
9	6.2	5.5	1.7	4.1	45.9	1.2	19.0	6.9	6.1	4.4
10	0.3	0.3	1.3	3.0	24.4	1.0	3.0	14.4	1.5	1.9
11	5.9	5.6	4.1	6.7	7.8	0.3	32.0	23.0	24.8	6.8
12	5.0	4.0	0.7	0.3	1.5	9.4	45.0	14.1	29.7	3.1
16年1月	2.4	2.0	4.0	4.2	7.5	7.3	34.7	16.6	7.9	2.2
2	0.2	0.5	1.7	0.0	5.7	1.9	39.0	10.5	17.0	0.9
3	3.2	4.7	2.1	1.8	15.1	6.9	61.6	22.7	34.3	4.0
4	4.9	3.3	5.7	0.4	4.5	4.1	3.6	8.8	13.6	3.9
5	3.9	3.5	7.2	6.3	17.7	0.9	36.6	23.2	13.5	0.4
6	3.6	5.0	4.9	2.8	22.7	7.4	8.6	2.2	11.0	2.4
7	0.7	1.5	4.2	1.2	10.7	7.8	28.7	20.6	1.3	2.9
8	4.7	5.4	4.3	4.2	39.3	10.5	10.1	2.6	24.9	13.1
9	-	-	1.6	2.2	-	-	42.1	11.4	-	-
備考	百貨店とスーパーの計 前年同期(月)比は既存店		乗用車、軽自動車の計 「新車登録台数実績表」		持家、貸家、給与住宅、分譲 住宅の計		年表示は、年度ベース 国の機関と地方の機関の計		全建築物から居住専用住宅、 居住産業併用住宅を除いたもの	
資料	「商業動態統計調査」		自動車販売店協会 軽自動車協会		「月刊住宅着工統計」 国土交通省		「公共工事前払金保証統計」 東日本建設保証株式会社		「建築統計月報」 国土交通省	
出所	経済産業省、東北経済産業局		軽自動車協会		国土交通省		東日本建設保証株式会社		国土交通省	

rは訂正值、Pは速報値

区分 年月	生産活動							
	6 鉱工業生産指数		7 鉱工業出荷指数		8 鉱工業在庫指数		9 大口電力使用量	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
							(千kWh)	(百万kWh)
H12年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	5,002,712	266,707
13	93.9	93.2	94.0	93.7	117.2	102.7	5,046,831	259,858
14	93.0	92.0	94.3	93.5	117.6	94.1	5,128,600	258,773
15	95.0	95.0	99.1	97.2	124.4	91.1	5,356,649	260,847
15年	92.6	91.9	96.1	92.8	128.0	90.5	441,621	21,689
	94.6	94.8	99.8	97.4	130.7	91.3	451,654	22,424
	100.0	99.1	105.1	101.4	117.0	90.6	456,003	21,771
16年	97.0	100.5	100.4	103.6	119.9	89.6	458,558	21,405
	96.5	98.7	99.8	99.4	132.6	89.9	469,748	22,282
15年6月	95.4	95	100.7	97.0	126.0	91.6	455,202	22,338
7	98.0	97.3	100.5	97.9	142.9	93.7	462,884	22,646
8	86.5	85.7	92.1	88.0	128.0	92.0	429,438	21,902
9	99.2	101.3	106.7	106.4	121.2	88.2	462,640	22,723
10	100.4	100.8	107.2	102.4	111.9	90.9	463,026	22,291
11	96.4	97.9	100.0	98.9	118.7	92.6	450,926	21,545
12	103.1	98.7	108.0	103.0	120.3	88.2	454,056	21,478
16年1月	93.1	92.1	95.6	93.2	119.9	91.2	451,297	20,949
2	92.0	97.1	94.4	99.2	119.3	92.1	446,303	21,058
3	105.8	112.3	111.3	118.4	120.4	85.6	478,073	22,206
4	96.3	98.6	100.5	98.9	125.7	88.9	481,233	21,629
5	92.3	94.1	94.1	94.1	136.7	90.1	445,413	21,841
6	101.0	103.5	104.7	105.1	135.3	90.7	482,597	23,376
7	104.7	103.0	105.2	104.6	147.3	90.2	502,023	24,375
8	P 95.2	94.0	P 97.8	94.4	P 133.7	91.0	462,062	22,883
9	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前年同月(期)比(%)							
H12年	0.9	5.7	0.9	5.8	1.5	1.0	9.0	3.8
13	6.1	6.8	6.0	6.3	17.2	2.7	0.9	2.6
14	1.0	1.3	0.3	0.2	0.3	8.4	1.6	0.4
15	2.2	3.3	5.1	4.0	5.8	3.2	4.4	0.8
15年	0.4	2.2	4.3	3.0	9.6	3.4	5.3	1.9
	0.4	1.0	4.4	2.0	6.6	1.6	1.2	2.0
	0.6	4.1	3.5	4.9	2.2	1.5	3.3	0.4
16年	4.4	6.8	5.2	6.9	1.6	2.5	5.1	1.6
	4.2	7.4	3.9	7.1	3.6	0.7	6.4	2.7
15年6月	0.8	2.6	4.9	4.6	7.3	2.8	5.7	0.8
7	1.0	0.1	0.9	0.8	17.3	1.5	1.7	4.3
8	3.0	1.3	2.4	0.3	4.5	1.8	0.0	2.6
9	5.0	4.0	9.5	5.2	1.8	1.6	5.5	0.8
10	1.7	3.9	4.3	5.6	6.2	2.5	4.3	0.6
11	3.9	2.8	1.3	1.4	3.3	0.3	3.5	0.1
12	4.0	5.8	7.7	7.9	2.9	2.4	2.2	0.4
16年1月	5.4	5.3	6.2	6.2	2.5	4.5	4.3	0.4
2	2.7	6.7	2.4	5.8	2.5	1.8	5.2	3.2
3	5.0	8.3	7.1	8.4	4.5	1.0	5.8	1.3
4	4.9	8.7	7.6	8.3	1.9	0.6	11.4	2.2
5	1.8	4.6	0.0	4.4	5.2	1.4	1.8	1.3
6	5.9	8.9	4.0	8.4	7.4	1.0	6.0	4.6
7	6.8	5.9	4.7	6.8	3.1	3.7	8.5	7.6
8	10.1	9.7	6.2	7.3	4.5	1.1	7.6	4.5
9	-	-	-	-	-	-	-	-
備考	原指数 平成12年 = 100		原指数 平成12年 = 100		原指数 平成12年 = 100		県は東北電力、国は電力10社計 契約量の年・四半期値は、月平均値	
資料 出所	「鉱工業指数月報」福島県 経済産業省						東北電力株式会社福島支店 電気事業連合会	

rは訂正值、 Pは速報値

区分 年月	雇用・労働									
	10 新規求人倍率		11 有効求人倍率		12 有効求人数		13 有効求職者数		14 雇用保険受給者実人員	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)	(人)	(千人)	(人)	(千人)	(人)	(千人)
H12年	1.09	1.05	0.65	0.59	23,413	1,473	35,986	2,507	16,193	1,038
13	0.87	1.01	0.54	0.59	21,956	1,534	40,363	2,598	17,937	1,080
14	0.82	0.93	0.45	0.54	20,476	1,486	45,280	2,768	20,210	1,095
15	1.00	1.07	0.60	0.64	24,586	1,670	41,004	2,597	14,713	889
15年	0.95	1.02	0.58	0.61	23,055	1,610	44,513	2,841	15,280	907
	1.00	1.08	0.59	0.64	24,659	1,648	41,234	2,570	14,945	933
	1.09	1.20	0.68	0.73	26,945	1,799	37,505	2,357	12,960	805
16年	1.07	1.18	0.70	0.77	27,401	1,920	37,344	2,402	11,744	712
	1.11	1.26	0.74	0.80	27,652	1,901	42,063	2,569	12,184	705
15年6月	0.97	1.03	0.58	0.61	22,099	1,535	43,122	2,746	15,248	923
7	0.97	1.04	0.57	0.63	23,134	1,585	42,602	2,672	15,625	961
8	0.98	1.09	0.57	0.64	23,747	1,603	40,113	2,519	14,695	927
9	1.06	1.12	0.62	0.67	27,096	1,755	40,986	2,520	14,515	910
10	1.11	1.18	0.65	0.70	28,241	1,858	40,109	2,513	13,906	875
11	1.05	1.22	0.68	0.73	27,087	1,806	37,501	2,333	12,474	776
12	1.11	1.22	0.72	0.77	25,506	1,734	34,905	2,224	12,499	765
16年1月	1.11	1.23	0.71	0.77	25,469	1,793	35,744	2,324	12,103	738
2	1.03	1.18	0.70	0.77	26,509	1,882	36,123	2,351	11,469	703
3	1.06	1.14	0.70	0.77	30,225	2,085	40,164	2,532	11,660	696
4	1.12	1.24	0.71	0.77	29,048	2,016	43,667	2,689	12,256	697
5	1.08	1.26	0.75	0.80	27,097	1,835	41,969	2,545	11,316	666
6	1.13	1.29	0.75	0.82	26,812	1,852	40,554	2,474	12,980	752
7	1.23	1.28	0.74	0.83	27,049	1,857	38,555	2,380	12,792	759
8	1.26	1.23	0.79	0.83	30,142	1,917	36,976	2,316	12,651	773
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前月(期)(ポイント)				対前年同月(期)比(%)					
H12年	0.20	0.18	0.14	0.11	25.9	22.0	2.2	0.9	6.9	3.3
13	0.22	0.04	0.11	0.00	6.2	4.2	12.2	3.6	10.8	4.1
14	0.05	0.08	0.09	0.05	6.7	3.1	12.2	6.6	12.7	1.4
15	0.18	0.14	0.15	0.10	20.1	12.4	9.4	6.2	27.2	18.9
15年	0.00	0.02	0.02	0.01	21.9	10.0	10.5	5.1	29.7	18.3
	0.05	0.06	0.01	0.03	13.4	11.5	8.6	5.9	28.5	18.9
	0.09	0.12	0.09	0.09	18.3	16.9	9.5	9.1	26.6	21.3
16年	0.02	0.02	0.02	0.04	15.7	18.3	8.4	8.3	25.0	21.6
	0.04	0.08	0.04	0.03	19.9	18.0	5.5	9.6	20.3	22.3
15年6月	0.02	0.02	0.00	0.00	19.1	11.2	10.2	3.9	29.2	17.1
7	0.00	0.01	0.01	0.02	12.2	10.2	9.6	5.1	29.9	18.4
8	0.01	0.05	0.00	0.01	10.7	10.5	9.0	6.5	28.7	20.0
9	0.08	0.03	0.05	0.03	17.0	13.8	7.0	6.2	26.7	18.4
10	0.05	0.06	0.03	0.03	19.0	15.4	8.6	7.7	27.5	20.7
11	0.06	0.04	0.03	0.03	16.5	16.2	9.4	9.8	27.0	22.3
12	0.06	0.00	0.04	0.04	19.6	19.3	10.6	9.7	25.1	21.0
16年1月	0.00	0.01	0.01	0.00	14.3	18.4	10.9	9.6	25.9	22.2
2	0.08	0.05	0.01	0.00	14.5	17.5	8.4	8.8	26.2	22.1
3	0.03	0.04	0.00	0.00	18.0	19.1	6.0	6.6	22.9	20.5
4	0.06	0.10	0.01	0.00	17.8	17.6	4.3	8.1	19.4	19.9
5	0.04	0.02	0.04	0.03	20.9	16.0	6.3	10.7	26.4	28.3
6	0.05	0.03	0.00	0.02	21.3	20.7	6.0	9.9	14.9	18.5
7	0.10	0.01	0.01	0.01	16.9	17.2	9.5	10.9	18.1	21.0
8	0.03	0.05	0.05	0.00	26.9	19.6	7.8	8.1	13.9	16.6
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
備考	新規、有効求人倍率の年・四半期値は原数値、各月の値は季節調整値									
資料 出所	「雇用失業情勢」 福島労働局職業安定部				「雇用失業情勢」 福島労働局職業安定部					

区分 年月	雇用・労働								物価
	15 現金給与総額 指数(名目)		16 所定外労働時間指数		17 常用雇用指数		18 パートタイム 労働者比率		19 国内企業 物価指数
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	全国
H12年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	(%)	(%)	100.0
13	100.7	98.5	94.3	96.3	98.0	99.6	15.4	20.2	97.7
14	97.1	95.6	89.5	96.4	97.3	98.9	15.7	21.0	95.7
15	98.3	94.8	106.1	101.0	96.5	98.4	16.1	22.0	95.7
15年	101.0	97.1	98.3	99.0	96.3	98.6	16.8	22.6	95.0
	94.3	90.5	108.9	98.7	96.8	98.6	16.7	22.3	94.9
	114.1	110.6	119.8	106.1	96.7	98.5	16.3	22.7	94.8
16年	85.6	79.5	125.7	103.7	95.5	98.0	16.6	22.9	94.8
	101.6	96.0	114.6	102.7	96.0	99.0	17.5	25.1	95.3
15年6月	136.5	133.7	100.5	97.0	96.6	98.7	17.7	25.2	95.8
7	110.6	111.4	107.4	99.0	96.9	98.7	16.7	22.3	94.7
8	88.8	81.9	106.7	97.0	96.8	98.6	16.1	22.6	94.9
9	83.5	78.2	112.6	100.0	96.7	98.5	16.5	22.7	94.9
10	85.1	78.7	111.9	104.0	96.7	98.5	16.2	22.8	94.9
11	86.1	81.2	119.0	106.1	96.6	98.5	16.4	22.9	94.7
12	171.2	172.0	128.5	108.1	96.7	98.5	16.7	22.8	94.8
16年1月	85.9	80.3	119.8	100.0	95.9	98.2	16.8	23.1	94.9
2	84.3	77.7	124.0	103.0	95.4	98.0	18.2	25.1	95.0
3	86.5	80.6	133.3	108.1	95.3	97.7	17.1	25.1	95.3
4	84.5	79.4	117.7	107.1	95.8	98.9	17.3	25.1	95.5
5	85.2	77.9	110.4	100.0	95.9	98.9	17.9	25.1	95.7
6	135.2	130.8	115.6	101.0	96.3	99.1	17.9	25.1	95.7
7	110.7	110.9	125.0	103.0	96.7	99.2	17.3	25.3	96.0
8	91.5	82.1	120.8	99.0	96.6	99.2	16.3	25.2	96.4
9	-	-	-	-	-	-	17.0	25.2	96.5
									P 96.6
	対前年同月(期)比(%)						対前月(期)(ポイント)		対前年同月(期)比(%)
H12年	1.7	0.1	8.5	4.4	0.2	0.3	0.5	0.7	0.0
13	0.7	1.5	5.7	3.7	2.0	0.4	0.3	0.8	2.3
14	3.6	2.9	5.1	0.1	0.7	0.7	0.4	1.0	2.0
15	1.2	0.8	18.5	4.8	0.8	0.5	0.7	0.6	0.7
15年	4.1	0.6	12.6	4.7	1.4	0.6	1.0	0.1	1.0
	2.1	1.7	27.5	3.6	0.6	0.5	0.4	0.4	0.7
	1.6	1.3	24.8	4.7	0.7	0.3	0.3	0.2	0.4
16年	1.9	1.7	29.2	3.3	0.9	0.1	0.9	2.2	0.1
	0.6	1.1	16.6	3.7	0.3	0.4	0.2	0.1	0.9
15年6月	4.5	2.0	18.5	4.4	1.2	0.6	0.2	0.1	1.1
7	4.4	2.5	32.8	4.3	0.6	0.6	0.6	0.3	0.8
8	0.2	2.2	21.9	3.3	0.5	0.4	0.4	0.0	0.7
9	1.1	0.1	28.2	3.1	0.6	0.4	0.3	0.1	0.6
10	0.9	0.8	22.6	5.1	0.6	0.3	0.2	0.2	0.5
11	0.1	0.5	20.0	4.0	1.1	0.3	0.3	0.2	0.5
12	3.5	1.9	31.8	5.0	0.6	0.4	0.1	0.3	0.2
16年1月	2.8	1.7	26.9	4.2	0.6	0.1	1.4	2.0	0.1
2	2.8	0.4	29.3	3.0	0.8	0.1	1.1	0.0	0.0
3	0.2	2.9	31.1	2.9	1.2	0.1	0.2	0.0	0.2
4	1.7	0.1	20.6	4.0	0.2	0.5	0.6	0.0	0.6
5	2.3	0.6	13.9	3.1	0.3	0.3	0.0	0.1	0.9
6	1.0	2.2	15.0	4.1	0.3	0.4	0.6	0.2	1.4
7	0.1	0.4	16.4	4.0	0.2	0.5	1.0	0.1	1.6
8	3.0	0.2	13.2	2.1	0.2	0.6	0.7	0.0	1.7
9	-	-	-	-	-	-	-	-	1.8
備考	全産業5人以上 平成12年 = 100				全産業5人以上 平成12年 = 100				(国内総平均) 平成12年 = 100
資料 出所	「毎月勤労統計調査結果速報」福島県 厚生労働省				「毎月勤労統計調査結果速報」福島県 厚生労働省		「毎月勤労統計調査結果速報」福島県 厚生労働省		「経済統計月報」 日本銀行 PIは速報値





区分 年月	中小企業の業況									市場	
	23 貸出約定平均金利		24 中小企業業況判断DI							25 株式	26 円相場
	福島県	全国	福島県							株価	円相場
	地元地銀 3行	国内銀行	全産業	製造業	非製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	東証株式 (第1部)	円相場 (東京市場) 中心値平均
(%)	(%)								(円)	(円/米ドル)	
H12年	2.506	2.116	-	-	-	-	-	-	-	17160.77	107.77
13	2.262	1.880	-	-	-	-	-	-	-	12102.37	121.53
14	2.309	1.834	-	-	-	-	-	-	-	10119.54	125.31
15	2.251	1.799	-	-	-	-	-	-	-	9303.80	115.93
15年	2.345	1.828	-	-	-	-	-	-	-	8895.71	118.26
	2.271	1.803	-	-	-	-	-	-	-	10649.92	115.19
	2.251	1.799	-	-	-	-	-	-	-	10295.98	107.90
16年	2.227	1.774	-	-	-	-	-	-	-	11441.08	108.62
	2.193	1.771	-	-	-	-	-	-	-	11527.72	109.47
15年6月	2.345	1.828	27.9	15.3	38.4	54.6	41.8	38.5	22.9	8895.71	118.26
7	2.352	1.828	35.4	21.9	46.2	61.3	39.0	51.2	34.9	9676.30	118.69
8	2.338	1.820	35.2	17.5	48.7	59.2	46.1	54.2	34.4	9884.59	118.83
9	2.271	1.803	30.9	14.3	44.3	57.4	42.4	46.0	34.8	10649.92	115.19
10	2.250	1.811	25.3	9.5	37.7	49.1	25.4	43.1	34.3	10717.13	109.58
11	2.266	1.805	28.2	17.0	38.7	53.5	34.8	33.4	38.5	10205.30	109.20
12	2.251	1.799	28.0	19.2	35.6	36.8	36.1	41.4	26.5	10295.98	107.90
16年1月	2.225	1.797	30.4	19.5	38.8	61.7	27.5	36.5	37.1	10892.76	106.48
2	2.207	1.796	27.1	18.8	33.9	42.0	35.4	29.7	32.3	10631.92	106.55
3	2.227	1.774	20.9	8.6	29.9	52.0	18.4	28.6	26.5	11441.08	108.62
4	2.209	1.779	26.9	15.1	36.5	60.0	26.8	39.3	23.7	11960.82	107.25
5	2.205	1.780	18.2	2.5	32.8	63.8	13.6	40.0	21.2	11037.51	112.35
6	2.193	1.771	15.9	0.5	30.2	50.0	13.8	30.0	31.2	11527.72	109.47
7	2.190	1.770	14.9	0.5	27.9	48.1	20.0	28.8	19.7	11388.59	109.36
8	2.172	1.763	20.0	5.1	33.0	55.1	24.7	38.7	20.3	10989.34	110.36
9	-	-	20.8	7.7	32.7	50.0	14.1	35.4	35.7	11079.42	110.01
	対前月(期)										
H12年	0.146	0.016	-	-	-	-	-	-	-	372.26	6.14
13	0.244	0.236	-	-	-	-	-	-	-	5,058.40	13.76
14	0.047	0.046	-	-	-	-	-	-	-	1,982.83	3.78
15	0.058	0.035	-	-	-	-	-	-	-	815.74	9.38
15年	0.024	0.001	-	-	-	-	-	-	-	725.96	0.31
	0.074	0.025	-	-	-	-	-	-	-	1,754.21	3.07
	0.020	0.004	-	-	-	-	-	-	-	353.94	7.29
16年	0.024	0.025	-	-	-	-	-	-	-	1,145.10	0.72
	0.034	0.003	-	-	-	-	-	-	-	86.64	0.85
15年6月	0.031	0.008	10.2	12.1	8.1	10.8	2.8	12.7	5.7	763.35	1.00
7	0.007	0.000	7.5	6.6	7.8	6.7	2.8	12.7	12.0	780.59	0.43
8	0.014	0.008	0.2	4.4	2.5	2.1	7.1	3.0	0.5	208.29	0.14
9	0.067	0.017	4.3	3.2	4.4	1.8	3.7	8.2	0.4	765.33	3.64
10	0.021	0.008	5.6	4.8	6.6	8.3	17.0	2.9	0.5	67.21	5.61
11	0.016	0.006	2.9	7.5	1.0	4.4	9.4	9.7	4.2	511.83	0.38
12	0.015	0.006	0.2	2.2	3.1	16.7	1.3	8.0	12.0	90.68	1.30
16年1月	0.026	0.002	2.4	0.3	3.2	24.9	8.6	4.9	10.6	596.78	1.42
2	0.018	0.001	3.3	0.7	4.9	19.7	7.9	6.8	4.8	260.84	0.07
3	0.020	0.022	6.2	10.2	4.0	10.0	17.0	1.1	5.8	809.16	2.07
4	0.018	0.005	6.0	6.5	6.6	8.0	8.4	10.7	2.8	519.74	1.37
5	0.004	0.001	8.7	12.6	3.7	3.8	13.2	0.7	2.5	923.31	5.10
6	0.012	0.009	2.3	3.0	2.6	13.8	0.2	10.0	10.0	490.21	2.88
7	0.003	0.001	1.0	0.0	2.3	1.9	6.2	1.2	11.5	139.13	0.11
8	0.018	0.007	5.1	5.6	5.1	7.0	4.7	9.9	0.6	399.25	1.00
9	-	-	0.8	2.6	0.3	5.1	10.6	3.3	15.4	90.08	0.35
備考	(総合) 年・月末残ベース		前年同期(月)と比較して、業況が「良化」と回答した企業の割合から 「悪化」と回答した企業の割合を減じた数値 (各月末時点)							日経平均(225種) (期中平均値)	直物相場
資料 出所			財団法人福島県産業振興センター							日本経済新聞社	日本銀行

### 3 景気動向指数(福島県)

#### 概括

7月の景気動向指数(DI)は、先行指数75.0%、一致指数77.8%、遅行指数71.4%となった。

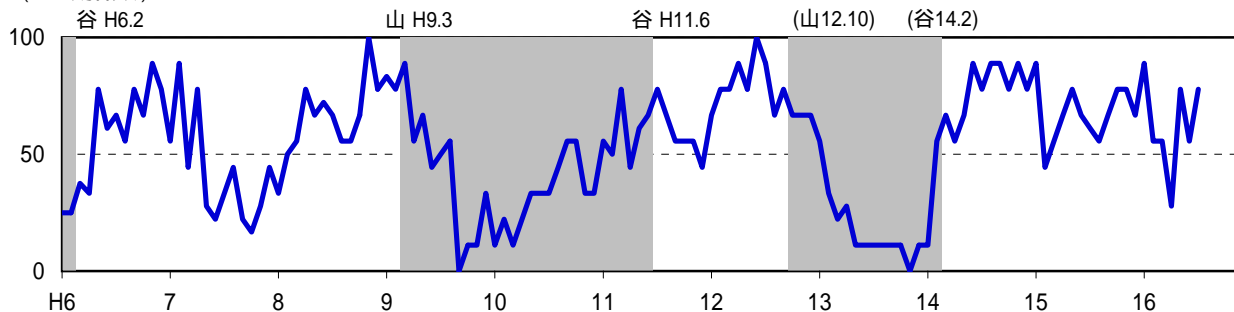
先行指数は、3か月連続で50%を上回った。

一致指数は、3か月連続で50%を上回った。

遅行指数は、4か月連続で50%を上回った。

#### 景気動向指数(DI)グラフ

(一致指数)



DI(Diffusion Indexes) : 景気局面とその転換点の把握を目的として、採用系列の変化の方向(3か月前比)を合成して指数を作成。おおむね3か月連続して50%を上回っていれば景気拡張局面、下回っていれば景気後退局面と判断される。

グラフ上の景気基準日付のうち( )内は暫定値を、シャドウ部分は景気後退期を示している。

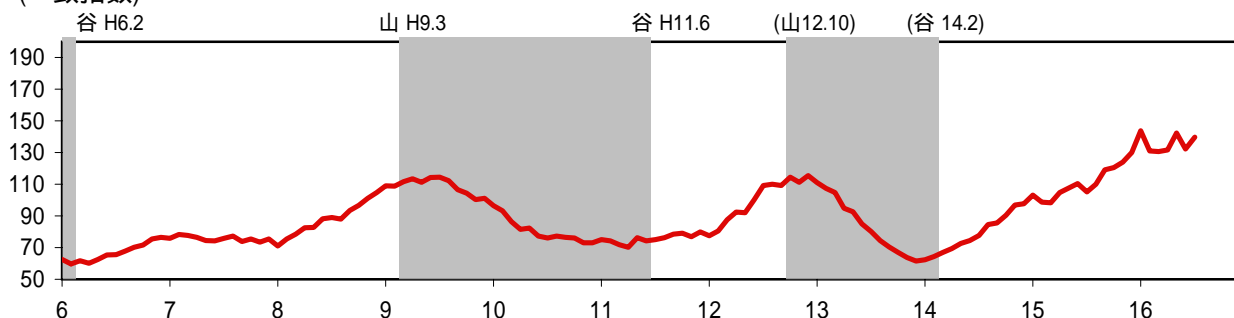
#### DI表

区分	景気動向指数					
	福島県(平成16年10月1日公表)			全国(平成16年10月15日公表)		
	先行指数	一致指数	遅行指数	先行指数	一致指数	遅行指数
15年3月	75.0	55.6	85.7	33.3	86.4	57.1
4	25.0	66.7	57.1	58.3	18.2	78.6
5	62.5	77.8	28.6	58.3	72.7	42.9
6	37.5	66.7	28.6	75.0	72.7	64.3
7	75.0	61.1	71.4	58.3	81.8	71.4
8	50.0	55.6	50.0	50.0	54.5	42.9
9	87.5	66.7	85.7	66.7	81.8	71.4
10	62.5	77.8	57.1	83.3	100.0	57.1
11	75.0	77.8	71.4	66.7	81.8	71.4
12	50.0	66.7	64.3	66.7	81.8	71.4
16年1月	56.3	88.9	57.1	58.3	81.8	71.4
2	62.5	55.6	57.1	91.7	72.7	71.4
3	56.3	55.6	28.6	75.0	50.0	71.4
4	50.0	27.8	57.1	62.5	50.0	71.4
5	62.5	77.8	57.1	66.7	72.7	85.7
6	62.5	55.6	85.7	66.7	90.9	71.4
7	75.0	77.8	71.4	P 60.0	P 80.0	P 41.7
8				P 65.0	P 35.0	P 16.7
採用指標数	8指標	9指標	7指標	12指標	11指標	7指標
資料	県:情報統計領域「福島県景気動向指数」			「は訂正值、Pは速報値		
出所	国:内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」					

一部の計数は速報値を用いており、確認訂正により、前回発表の計数と相違する場合がある。

#### 参考 景気総合指数(CI)グラフ

(一致指数)



CI(Composite indexes) : 景気変動の強弱の把握を目的として、採用系列の変化率(前月比)を合成して作成。

**製 造 業**

基本的には地産地消を旨とするが、販売サイドは価格・品質を重点としている。【食料品】

暑い日のため売上、生産高悪化する。予想では9月頃から良くなると思っていた。【食料品】

ダイレクト販売の強化。【酒造】

来春より絹織物の自由化による在庫調整。【織物】  
気候に左右されるので、今後慎重に見極めていきたい。【縫製】

受注減少。住宅政策のぞむ。【木材・木製品】

3か月先は冬季に入るのでどうなるのか。

【木材・木製品】

受注が下げ止まったと思った(2002年)が、今年は受注約一割の減少だった。もう自営に自信が持たなくなっている。【印刷】

業界内の受注競争で、自分の首を自分で絞めている状態です。【印刷】

原油値上げ、古紙の値上げがジリジリと経営に影響してきている。【窯業・土石】

コストダウンはやれるところまでやりました。地方のインフラ整備はまだやるところがいっぱいあるはずです。【窯業・土石】

原料(厚板)の値上りと納期遅れが依然続いている。

【鉄鋼・非鉄】

多少過熱気味になっているようで、短納期に対応できなくなっている。原材料の入荷遅れが生産に悪影響を与えている。【金属】

3~4か月先に海外に仕事が出ていく。【一般機器】

下期(10月~3月)分の受注にかけりが見えてきた。

【一般機器】

原油高を背景に、今後の原材料価格上昇が懸念される。【電気機器】

安定した受注確保はなかなか難しい。そのために新規取引お客獲得に力を入れている。【電気機器】

材料(鉄材)の値上り、売上単価の値下げ、採算悪化の予想。【輸送用機器】

今後、先が不透明なので不安。【プラスチック】

**卸 売 業**

利益率の高い商品が売上増大しているので、ムードとしては良い。新商品も投入予定である。先のこととは不明。【衣服】

取引先の資金繰悪く売込が出来ない。また、回収率が悪い(70%)。取引先工場の受注が悪く注文が減少。年末にかけ売上減、回収率が悪く、資金繰が一段と厳しくなる。【衣服】

業況の悪化は本来の業種で、売上高があがっているのは副業の部門です。【機械器具】

**小 売 業**

同業種、地区の販売床面積が、健全な場合の数の倍となっている。まだ出店する大手があるので、行政も止めないと町がダメになると思う。

【中小スーパー】

御得意様の年齢が高齢化し、年々販売額が減少し、商店経営も大変な時代です。【衣料】

県内・町内に大型店の出店を防止すること。市内も町内も消滅します。【衣料】

米の業界は、ますます流通の経路が厳しく、二極化の傾向がはっきりと現れている。【飲食料】

回復基調に乗った国内経済が、米国経済の足踏み、原油急騰により、企業収益の悪化、消費意欲の減退につながらないよう気を付けなければならないと思います。【自動車販売】

**サ ー ビ ス 業**

販売単価の上昇難、施設の老朽化。【旅館・ホテル】

昨年よりはるかに悪い。景気が良くなったのはどの国の話か？【旅館・ホテル】

新撰組、野口英世の新札、伝統工芸品大会等、観光客の増加は見込めるものの、地元の景気状況が最悪。3か月先の予想は厳しい！！【タクシー】

前年同月よりも夜間の需要が減少してますが、どうにか前年と同じ位の売上をキープしています。同業他社は引き続き会社により様々です。【タクシー】

輸送量の減少に伴い、原油価格の高騰が続いているため、軽油、タイヤ等経費の増が大きく響いている。【運送】

燃料の価格が高すぎる。【運送】

**食品製造業**

(1) 乳製品：国内で12、13 頭目となる BSE の確定診断が出たが、影響は出ていない。お客様方の冷静な判断のおかげである。天高く牛も肥え、牛乳も一段とおいしい季節となったので、沢山飲んでいただきたい。

(2) 豆腐油揚：原油価格の上昇により、ランニングコスト（特に包装資材費と燃料費）がアップし始めた。このため収益状況が大きく悪化し、苦しい経営を強いられている。また、大豆価格が上げ止まり傾向で、これも収益悪化の要因となっている。

(3) 味噌醤油：大型台風が米の生産県（秋田、山形、新潟）を続けて直撃し、加工用米の割当が昨年実績（使用数量）の70%程度という状況である。このため、県内の味噌製造業者に十分に供給されないとの情報があり、組合としては組合員の予約数量確保のために、全農及び全国上部団体に強く要望している状況である。これは当県のみでなく全国的な問題である。当県ではほとんどが国内産加工用米を使用しており、大豆価格の高値安定に加えて米の供給量の減少は頭の痛い問題である。

(4) 乾麺：猛暑効果も短期決戦で「今一つ」に終わった。また、秋冬向け商品への切り替えが遅れ、こちらも「今一つ」というシーズンであった。

(5) 清酒：当業界においては景気上向きの傾向がみられない。10 月はイベントが多い月なので、売上増を期待したい。県内主要都市ばかりでなく、首都圏でもイベントの予定がある。

**木材・木製品製造業**

(6) 製材業：(外材輸入) 9 月は最終製品への価格転嫁が進まなかったものの、荷動きは前月比で比較的好調であった。これは、ローン減税の駆け込み着工の影響によるものと思われる。

**印刷**

(7) 印刷：県内各地で市町村合併を控え、需要増を期待している。

**窯業・土石製品製造業**

(8) 陶磁器：月によって組合販売所の売上状況は異なってくる。8 月は例年同じくらいだが、9 月はダウンし、10 月は観光シーズンのため多少増加が期待できる。9 月までの売上累計は前年より悪い。

(9) コンクリート製品：鋼材、セメント及び

原油等の値上がりによる製造原価の上昇により、組合員の経営も非常に厳しい状況下に置かれている。

(10) 砕石：(県北地区) 9 月の売上高は前月比で-18%、前年同月比では-15%、累計の数量（4～9 月）としては前年比で-5.7%であった。再生骨材・代用品の累計数量（4～9 月）は、前年比で+26%となっている。出荷数量は年々落ち込んでおり、底が見えない状態が続いている。

(いわき地区) 9 月の売上高は前月比で+23.4%、前年同月比では-30%であった。

(11) 生コン：9 月の生コン出荷数量は、前月比では120.1%と増加したが、前年同月比では80.1%と低調に推移した。

**鉄鋼・金属・一般機械製造業**

(12) (郡山地区) これから何とか良くなるのではないかと、という期待感を持ちつつ操業を続けている。まず正当な価格で取引をする状況にたどり着けないことが、鉄工業の経営上の1番の難点である。鋼材価格の高騰と品不足、それに加えて2次部材（ボルト、塗料等）と続々値上げが続く反面、鉄骨加工賃はそれらを転嫁できずにいる。従って全体的な業況は、悪い状態のまま不変である。

(13) 各種プラント機器：当プラント設備関連業界では、原油価格高騰の影響による材料の値上がりと納期の遅延が続いている。このため、売上高、収益状況は悪化傾向で、引き続き厳しい状況で推移している。

(14) 電子工業：9 月は、携帯電話、デジカメ、液晶 TV 等、いずれも製品在庫が増えて生産調整中である。また、新機種の売上也伸びず、受注減少が続くと思われる。

**卸売業**

(15) 卸売業：(県中地区) 9 月前半は、残暑のため秋物商品の売上が芳しくなかった。中小卸は、製造業の好況の恩恵を受けにくい構造になって来ている。

(県南地区) 個人消費の低迷、客足の大型店への流出が続いているため、受注や売上が減少し、収益状況の悪化を招いている。景況は依然として悪く、回復への期待は薄い。

(16) 再生資源：9 月に入ってもスクラップ市況は強含みで推移した。月後半からは、鉄・非鉄（特に銅、ステンレス）が再び上昇局面となっている。これらを取り扱う業者は近年にない好況下にある。横ばいを続けていた故紙も、輸出

の急増で、市況的な上昇も期待され始めた。

(17) 肥料卸：コークス、軽油、重油など肥料製造用の燃料代が高騰し続けている。しかし、肥料価格は肥料年度（毎年 9 月から）ごとに決定されており、年度当初に値上げしたばかりである。年度途中での価格引き上げはできないため、メーカー側の収益悪化を招いている。

### 小売業

(18) 共同店舗：(浜通り地区の A ショッピングセンター) 9 月前半は残暑のため、衣食共に中途半端な時期で、売上も落ち込んだ。月後半は当店舗の記念セールなどがあり、目標売上を確保することが出来た。

(19) 石油：8 月の原油高と為替の円安が重なって、9 月は元売り各社で約 4 円の大幅な仕切上げを実施した。これに伴って、販売店（ガソリンスタンド）でも値上げを実施したが、仕切上昇分の転嫁には及ばなかった。

(20) 食肉：9 月は豚肉、牛肉ともに高値の相場であった。12 月からのトレーサビリティに向け、準備が整いつつある。

(21) 米穀：9 月 10 日現在の農水省発表による福島県の作況指数は 105 と、予想通りの豊作が確認された。しかし、全国平均においては 101 と、当初の予想指数から下方修正となった。特に主要生産県の新潟、山形、秋田の 3 県において、8 月下旬以降に相次いだ台風によって、大きな被害を受けた。このため作況指数が大きく悪化し、銘柄産地米によっては大きく価格が変動することも考えられ、今後は慎重に対応して行きたい。

### 商店街

(22) 福島市：9 月に入って 2 店が撤退した。売上高は月々減少している。

郡山市：景況は依然として低調である。9 月の「おおまち笑・SHOW・商」は、残念ながら雨にたたられたが、福島県農業青年クラブの即売会はテントを設けて実施した。消費者の関心を呼び、盛況裏に終了した。商店街と農業者の連携のあり方について、学ぶべき点があった。

原町市：8 月に大型店（5,798 m<sup>2</sup>）が開店し、12 月にも、もう 1 つ開店する予定で、近隣の同型大型店も戦々恐々である。大型店は開店の時は「よろしく頼む」と頭を下げ、お客様の流れを郊外へと導いて一変させ、自分の都合が悪くなれば撤退する。市内の商業者を全く見向きもせず勝手すぎる。地元大型店が、1 店ついに力尽き閉店となった。

### サービス業

(23) クリーニング：毎年 9 月 29 日を全国一斉「クリーニングの日」と定め、各県それぞれイベントや消費者に対するアピールを行った。当県も地元新聞に広告を掲載した。業況は依然低調である。秋の需要がどれだけ見込めるか予想がつかない。

(24) 美容業：組合員の新規店舗が増加し、過当競争時代に入る。大型の店舗形態が、零細な組合員店舗を直撃し、ますます組合員減少の原因になる。

(25) 旅館業：(土湯温泉) 10 月からは紅葉シーズンのため、宿泊、日帰りを問わず入込みを期待している。

(26) ビルメンテナンス：業界の性格上、年間契約の物件が多く、基本的に前月と大きな変化はない。裏磐梯の某ホテルのグランドオープンに伴って、組合員企業が個別で清掃業務の受注が決まり、波及効果が期待できる。

### 建設業

(27) 建設業：(県南地区) 県発注工事は前年度並みまで回復したが、公共工事全体では依然として低調である。とは言え、今年度の予定工事は 8 割近く発注されたようで、今後の発注は鈍化することが明らかである。一方、民間工事、特に建築は昨年より若干増加傾向にあるものの、安値受注を強いられている。

(28) 電気工事：8 月始めは多少こまかい仕事があつて上向き基調のように思われたが、8 月後半から盛り上がりがなく、9 月はそのまま低調に推移した。

(29) 管工事：給水・排水設備申請とともに前月、前年同月比で減少しており、経営環境は厳しい状況にある。

### 運輸業

(30) トラック運送：(県北地区) 「原油価格の高騰」は天井知らずの状態が続いており、業界は悲鳴を上げている。トラック運送業においては、燃料費がコストに占める比率が高く、大きな影響を受けている。備蓄分の放出などによる価格引き下げ策や、流通機構に問題がないか検証するなど、早急な対策を望みたい。運送業界は、燃料の高騰、運賃水準の低下、環境対策、安全対策など四重苦にあり、経営努力によるコスト削減はもう限界に来ている。

(31) ハイヤータクシー：9 月は、「スポーツマスターズ」、「スターウォーズ展」などでタクシー利用があつたが、それでも前年同月比では減少した。10 月は福島競馬が開催されるが、前年比でどうなるか。

(参考)

## 1 「福島県金融経済概況」

平成16年10月1日 日本銀行福島支店

県内景気は、回復力の弱い状態ながら、持ち直しの動きが続いている。

すなわち、生産は、情報通信・デジタル家電関連の一部に生産を抑制する動きがみられるものの、全体としては高操業を継続している。これを受け、雇用は改善傾向にあるほか、設備投資も持ち直しの動きが続いている。また、個人消費も、全体としては力強さに欠ける状態ながら、家電販売や旅行取扱高などには明るい動きがみられている。この間、住宅投資は底堅さが出てきている。

なお、公共投資は引き続き減少基調にある。

## 2 「月例経済報告」

平成16年10月14日 内閣府

(我が国経済の基調判断)

景気は、堅調に回復している。

- ・輸出、生産は緩やかに増加している。
- ・企業収益は大幅に改善し、設備投資は増加している。
- ・個人消費は、緩やかに増加している。
- ・雇用情勢は、厳しさが残るものの、改善している。

先行きについては、国内民間需要が着実に増加していることから、景気回復が続くと見込まれる。一方、原油価格の動向が内外経済に与える影響や世界経済の動向等には留意する必要がある。

(政策の基本的態度)

政府は、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2004」の早期具体化により、構造改革の取組を加速・拡大する。政府は、日本銀行と一体となって、金融・資本市場の安定を目指し、引き続き強力かつ総合的な取組を行うとともに、集中調整期間終了後におけるデフレからの脱却を確実なものとするため、政策努力を更に強化する。



# 平成16年 全国消費実態調査

今を知り 明日をみつめる 暮らしの統計



調査にご協力をお願いします。

この調査は、各様の日々の収入・支出や消費を明らかにし、  
国や地方公共団体の経済・社会施策の基礎資料とします。

実施期間 **9月・10月・11月**

総務省調査ホームページアドレス <http://www.stat.go.jp/>

総務省統計局・都道府県・市区町村

平成16年9月・10月・11月には、全国の約60,000世帯を対象として「平成16年全国消費実態調査」を行います。詳しくは総務省統計局ホームページを御覧ください。

<http://www.stat.go.jp/data/zensho/>

## ふくしま統計情報BOX

直接統計データを探す



分野別検索



キーワード検索

統計書籍を探す



統計書検索

「最近の県経済動向」はホームページでも御覧いただけます。

U R L <http://www.pref.fukushima.jp/toukei/>  
E-mail [toukei@pref.fukushima.jp](mailto:toukei@pref.fukushima.jp)

次回公表予定日は平成16年11月22日（月）です。